

建築 営繕 レポート

有害鳥獣減容処理施設 建築工事を実施しています!!

有害鳥獣（イノシシ等）による農作物被害を防ぐため、鳥獣被害対策実施隊をはじめとする捕獲者の協力により、年間800頭以上の有害鳥獣が捕獲され、その70%以上が埋設処理されています。

しかし、山間地での埋設作業は、捕獲者にとって大きな負担にもなっています。加えて、CSF（豚熱）感染イノシシの発見により、個体の埋設処理が問題視されています。

このため、捕獲した有害鳥獣の処理を適正かつ円滑に行うため、今年度、鉄骨造平屋建て、延べ面積約105㎡の建築物を整備し、建築物内に有害鳥獣最終処理システムを設置する事業を進めています。



【建築メモ】

コンクリート打設は、コンクリートを圧送する作業員のほか、隅々までコンクリートを充填させるための振動機を扱う作業員やたたき締めを行う作業員、鉄筋・型枠作業員など、役割を持った複数の作業員による施工が重要となります。



基礎コンクリート施工状況